

## 編集後記

本号には若手の研究者の論文五篇を収めることができた。本学大学院の修了生や博士課程在学生の意欲的な好論文を盛りこむことができたと思っている。

編集をしておえて思う。特定の時代やジャンルに偏るのではなく、広範な研究活動の成果の発表の場として本誌がよりいっそう同志社大学国文学会の会員諸氏に開かれたものとなり、その個性的な研究成果がさらに広く日本の国文学会に寄与しうるものになることを切に念う。同志社大学国文学会結成二十五周年も近し。会員諸氏の積極的な投稿を待つ。

(山田)

### 同志社国文学 第三十一号

昭和六十三年十二月十五日 印刷

昭和六十三年十二月二十日 発行

編集 山田和人

発行 同志社大学国文学会

(代表) 玉井敬之

京都市上京区今出川通烏丸東入

振替 京都九一一七三七

印刷所 共同印刷工業株式会社

京都市右京区西院久田町